

## [JASA Member News 042 / 2022年度] 自動車マネージメントセミナー、EUサイバーレジリエンス法草案、九州地域交流セミナー

1 件のメッセージ

2022年9月26日 11:30

\* このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2022年度 042号をお届けいたします。

»» ぜひ各記事のご担当者様への転送をお願いいたします ««

- =====
1. 自動車マネージメントセミナー2022
  2. EUサイバーレジリエンス法草案
  3. 九州地域交流セミナー2022
- =====

★ 御社のビジネス情報を会員に配信いたします。

URL <https://www.jasa.or.jp/collabo-mail/>

☆ 『JASA Member News』バックナンバー照会 / 購読者の追加・削除は次のURLから

URL [https://www.jasa.or.jp/archive/pr\\_archive/jasa-member-news/](https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/)

=====

1. 自動車マネージメントセミナー2022  
(中部支部)

北欧社会経済を研究している関西大学政策創造学部 徳丸先生にフィンランドのノキア社の事例を解説いただき、自動車産業に大きく依存する中部圏がこの大変革に対し、事例から、何を学ぶうるか考えたいと思います。

地域産業・経済は大産業転換をどう乗り切ったか？

～フィンランド・オウルの経験と中部圏への教訓を考える～

- 開催日時 2022年10月17日(月) 15:00～17:00
- 開催形態 オンライン(Web配信)
- 講師 関西大学 政策創造学部 教授 徳丸 宜穂
- 参加料 無 料
- 詳細・参加申込

<https://www.jasa.or.jp/lists/seminar20221017/>

=====

2. EUサイバーレジリエンス法草案  
(経済産業省 情報産業課)

この法案はデジタル製品（ハードウェア・ソフトウェアの両方）の製造者に幅広く義務をかけ、リスクに基づくサイバーセキュリティ確保等の「セキュリティ特性要件」及び脆弱性開示やセキュリティ更新プログラム提供等の「脆弱性処理要件」への適合性評価が求められ、違反者への罰則も規定される厳しいものになります。

重要なデジタル製品については第三者認証機関での認証取得も求められる等、日系企業にもかなりインパクトを与える内容となっております。また、サイバーインシデントや脆弱性が悪用されていることが発見された場合、24時間以内にENISAへの報告が義務化されることとなります。（この部分のみ法全体の施行より1年前倒して施行される予定です。）

EUサイバーレジリエンス法(草案概要)

<https://www.jasa.or.jp/dl/gov/20220926.pdf>

欧州委員会ウェブサイト「Cyber Resilience Act」

<https://digital-strategy.ec.europa.eu/en/library/cyber-resilience-act>

=====

### 3. 九州地域交流セミナー2022

(九州支部、ビジネス交流委員会)

～これからのものづくりを考える～

来週、福岡「モノづくりフェア2022」で開催。

講演① イノベーションに繋がるデザイン思考

講演② 準天頂衛星みちびき対応ドローンによる高精度測位ソリューション

開催日時 10月6日(木) 11:00～

開催会場 福岡マリンメッセ A館2階ホールB (モノづくりフェア2022会期中)

<https://www.marinemesse.or.jp/messe/access/>

詳細・お申込み

<https://www.jasa.or.jp/lists/kyushuseminar2022/>

「」発信元「」

一般社団法人 組込みシステム技術協会

Email [jasainfo@jasa.or.jp](mailto:jasainfo@jasa.or.jp)

≫ 『会員向けメニュー』 会員情報変更・会員情報配信・限定サービス

URL <https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)